

JPMC、「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」に 3年連続で認定

“持続可能な賃貸経営”を追求する株式会社JPMC（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：武藤 英明、以下「JPMC」）は、健康経営優良法人認定制度において、「健康経営優良法人2024（大規模法人部門）」に認定されました。JPMCが同制度に認定されるのは、2022年、2023年に続き3年連続です。



■健康経営優良法人認定制度とは

経済産業省・日本健康会議が、健康経営に取り組む優れた大企業・中小企業・その他法人を認定する顕彰制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

■JPMCの取り組み

JPMCでは、多様な人材が最大限能力を発揮することで、社会生産性に寄与し企業価値の向上を目指しています。今後も、従業員がストレスなく安心・安全に働くことができる環境整備に努めてまいります。

・コミュニケーションの促進

年に一度、全国の従業員が一堂に会する社員総会・キックオフを実施。通常業務においても、席を固定しないフリーアドレス制を導入し社内コミュニケーションの活性化を図っています。また、モチベーションサーベイを実施し、従業員間だけでなく企業との相互理解を高める施策も実施しています。

・健康管理、健康づくりの推進

人間ドック費用の補助や、臨床心理士資格を持つ産業カウンセラーによるメンタルヘルス面談を実施。身体だけでなく心の健康もサポートしています。オフィスカジュアルを導入し、健康管理だけでなく環境にも配慮したクールビズ・ウォームビズに取り組んでいます。

・理想の働き方を選択できる各種制度

産休、育休、介護休暇制度。

フレキシブルに働くことが可能なフレックスタイム制度。

退職者の再挑戦を応援するリターンマッチ制度。

自らの意思で応募し、異動部署を選択できる社内公募制度。

中長期の資産形成を支援する従業員持株会・株式報酬制度。

■会社概要

会社名：株式会社 JPMC

設立：2002年6月7日

本社：東京都千代田区丸の内3-4-2 新日石ビルディング

資本金：465,803,500円（2024年2月13日現在）

上場取引所：東京証券取引所 プライム市場 証券コード：3276

代表者：JPMCグループCEO 代表取締役 社長執行役員 武藤 英明

事業内容：賃貸住宅オーナーの賃貸経営の代行

①賃貸住宅一括借上事業（サブリース）

②賃貸住宅管理事業

③賃貸管理周辺事業

「JPMCグループについて」～エクセレントカンパニーの追求を～

JPMCは全国の不動産会社、建築業者、介護事業者を含む約1,400社のパートナー制度を基盤として、既存物件のサブリース事業のパイオニアとして、“持続可能な賃貸経営”をモットーに所有物件の経営代行を通じてオーナー様の“利益の最大化”を追求してまいります。

また、賃貸経営代行を通じての①全国に広がるパートナー制度を活用した地方創生にも積極的に取り組み、②既存物件にリフォームを行い、その物件のサブリースを行うことで、物件の再生、再活用を促進することを通じてサステナビリティ社会の促進をするとともに、③誰もが平等にお部屋探しの顧客体験ができるダイバーシティ社会の確立にも寄与し、④業務のDX化を通じプロップテックカンパニーとして業務の効率化に取り組んでまいります。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 JPMC 広報担当：PR・IR チーム

TEL：050-1748-1242 メールアドレス：pr@jpmc.jp